

□ 要請番号 (JL63018A33)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	D230 電気・電子機器		個別	新規	2年	・2018/3・2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・人間開発省

2) 配属機関名 (日本語)

エストレラ・ドゥ・マル職業学校

3) 任地 (イニャンバネ州イニャソーロ郡) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

2004年にイタリアのカトリック系非営利団体の支援により設立された3年制の職業訓練校である。生徒数は約500名程度で、服飾科、大工科、電気設備科、金属加工・鋳前科、ホテル・観光科、会計科の6コースが開設されている。当校学生の卒業後進路は、8割以上が地場の中・小規模業者やホテル・ロッジへの就職となっているため、各コースでは卒業後直ぐに役立つだけの製品製造技術、およびサービス提供ができる技量を身に付けさせるべく、丁寧で質の高い授業と訓練を行っている。また、米国ピースコーのボランティア3名(図書館司書、理数科教師)が活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当校の大工科、電気設備科、金属加工・鋳前科で使用されている、実習用工作機械に組み込まれた電気モーターの保守整備、修理ができる技術者が求められている。当校の工作機械は、1台のコンピュータ制御旋盤を除き、全て1970年代から90年代に製造された手動制御の旧型機材であり、そこに使用されている電動モーターも電子制御など高度な機能を持たない物である。しかし、当校にはこれら機材の保守整備、修理ができる技術者が存在しないため、故障が起こる度に首都から技術者を呼ぶか、首都の修理業者に故障部品を送って修理しており、多額の費用と時間がかかっている。その一方、学校職員の中には、技術さえ教われれば修理だけでなく、保守整備を行えるだけの知識を有した人材がいるので、これらの人材に技術指導と、部品・工具管理および購入等の運用実務に関する知識を指導できるJICAボランティアが要請されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 実習用工作機械に組み込まれている電動モーターの保守整備・修理を行う。
2. 同僚教員および機材保守要員に対し、保守整備・修理に必要な技術を指導する。
3. 部品・工具の管理および購入等、運用業務に関する規定・手順等を整備し、同僚に指導する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電動鋸2台、電動サンダー・グラインダー4台(大型機材)、電動ドリル(台座に固定設置されている)3台、旋盤7台(1台はコンピュータ制御式)、吸塵器(おが屑収集用)、教材用電動モーター(単相/三相)3台

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長:男性50代

教員:12名(20代後半から40代前半、教員経験2-15年程、工作機械操作に関しての技術・知識は高い)
保守要員:3名(20代後半から30代半ば、経験年数は3-7年程度、機械の保守・修理技術は乏しい)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：同僚職員に技術指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(8~45°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】